

トイレ  
の大時は  
紙の上で済ませて  
備えつけの袋に  
包んで捨てて下さい。

# 災害時、 水洗トイレは 使えない

トイレ問題は、感染症やエコノミークラス症候群等の災害関連死につながります。

平成 28 年熊本地震

平成 30 年 7 月豪雨

トイレの必要数、チェックリスト、メーカーリストは



で検索

## 6時間で約7割がトイレに。

発災後にトイレに行きたくなった時間に関するアンケート調査結果によると、トイレは水や食料よりも早い対応が必要です。



調査：岡山朋子（大正大学人間学部人間環境学科）



調査：NPO 法人日本トイレ研究所



災害用トイレ普及・推進チーム  
disaster toilet assistance team



## 災害時のトイレ事情

災害時のトイレ事情を対策に繋げていくため、アーカイブを作成しました。トイレ問題の概況に関する写真やデータ等を掲載しています。



## トイレ必要数の考え方

内閣府（防災担当）や国土交通省等のガイドラインを元に、避難所のトイレの必要基數、携帯トイレの必要数、マンホールトイレの必要数の考え方を掲載しています。

災害用トイレ必要数（目安）  
 $5\text{回} \times 7\text{日間} \times 500\text{人}$

排泄回数

日数

避難者数



## マンホールトイレの整備・運用 チェックリスト（国土交通省公開）

使用実績のある地方公共団体の意見を元に、マンホールトイレ整備・計画、運用に必要な情報をチェックリストにして公開しています。

チェックリスト（全68項目）

- 配置
- 空間・設備  
(安全・快適・衛生・要配慮)
- 運用  
(維持管理・衛生・防犯・要配慮)
- 片づけ(清掃・補充・収納)



## 災害用トイレの備蓄

防災基本計画では「市町村は、指定避難所又はその近傍で地域完結型の備蓄施設を確保し、食料、飲料水、携帯トイレ、簡易トイレ（中略）の備蓄に努める」とされています。

また、住民に対して携帯トイレ・簡易トイレの備蓄（最低3日間、推奨1週間分）の普及啓発を図るものとされています。



## 災害用トイレの仕様・性能

92.7%の自治体が、災害用トイレの性能を重視しています。災害用トイレをチェックすべき仕様・性能項目を公開しています。



## 災害用トイレに関する問合せ

災害用トイレガイドでは、災害用トイレや衛生関連製品に関する問い合わせを受け付けています。

参画している企業の問合せ窓口も公開しており、直接お問い合わせいただくことも可能です。

